

「道の駅」第61回登録

8駅が登録され、全国で1,221駅に!

都道府県	申請者	駅名	設置箇所	路線名	整備手法	オープン予定
北海道	月形町	275つきがた	北海道樺戸郡月形町81番地10	町道皆楽公園線	単独	令和6年度
宮城県	東松島市	東松島	宮城県東松島市小松字上二間堀112番地5	市道百合子線	単独	令和6年度
埼玉県	桶川市	べに花の郷おけがわ	埼玉県桶川市川田谷4324番地の1	一般国道17号 上尾道路	一体	令和6年度
山梨県	身延町	にしじま和紙の里 かみすきパーク	山梨県南巨摩郡身延町西嶋345番地	町道 西島・岩間線	単独	令和7年度
愛知県	日進市	マチテラス日進	愛知県日進市本郷町前田33番地	主要地方道 瀬戸大府東海線	一体	令和7年度
兵庫県	三木市	よかわ	兵庫県三木市吉川町吉安222	市道総合福祉センター線	単独	令和7年度
高知県	東洋町	東洋町	高知県安芸郡東洋町大字白浜88番地1	一般国道55号	単独	令和6年度
佐賀県	合同会社 つばきまちづくりプロジェクト	かみみね	佐賀県三養基郡上峰町大字 坊所1550番地3	一般国道34号	単独	令和6年度

(注) 道の駅の整備手法には、道路管理者と市町村等で整備する「一体型」と市町村等で全て整備を行う「単独型」の2種類あり、上表「整備手法」欄の「一体」「単独」とは、それぞれ「一体型」「単独型」であることを意味する。

観光支援 福島ハイウェイドライブチャンス2024

NEXCO東日本東北支社福島管理事務所・郡山管理事務所・いわき管理事務所・会津若松管理事務所は、多くの方々が高速道路を利用して福島県へ足を運び、温泉や観光施設を楽しむよう「観光支援 福島ハイウェイドライブチャンス2024」を実施している。

このキャンペーンは、観光施設や温泉でお得な割引の特典が受けられ、さらにパンフレット掲載の観光施設・温泉と福島県内のSA・PAのスタンプを集めて応募すると、抽選で温泉ペア宿泊券・各施設の無料利用券や特産品などが当たる。

《実施期間》
令和6年9月1日(日)～令和7年1月31日(金)

《利用方法》
《特典1》観光施設・温泉施設での特典
パンフレットに掲載されている観光施設・温泉施設を記入し、所定の郵便料金の切手を貼って応募する。

《特典2》スタンプラリー
スタンプを集めて応募した方の中から、抽選でペア103組・299名合計505名に「温泉ペア宿泊券」(ペア3組様)をはじめとした素敵な景品をプレゼントする。

また、「常磐道全通10周年企画」として、今年度のキャンペーンでは豪華賞品が抽選で10名に当たる特別なプレゼントを用意した。

《スタンプラリー応募方法》
パンフレット内のスタンプ押印欄に、パンフレット掲載の各観光・温泉施設および福島県内の対象SA・PAのスタンプをそれぞれ押印し、ハガキに必要事項を記入のうえ、所定の郵便料金の切手を貼って応募する。

《対象スタンプが設置されているSA・PA》
▽東北自動車道・国見SA、吾妻PA、福島松川PA、安達太良SA、安積PA、磐梯山SA、阿武隈高SA、(各上下線)
▽常磐自動車道・南相馬鹿島SA(集約)※、四倉PA(上下線)
※南相馬鹿島SAは、隣接施設「セデツカシ」に設置されている。

《当選発表》
プレゼントの発送をもって当選者の発表とする。(令和7年3月予定)

《参加施設》
福島県内の全65施設(詳細はWEBサイトを参照)

お盆期間における高速道路の交通状況(速報)

令和6年8月8日(木)～8月18日(日):11日間
※比較対象は令和5年8月10日(木)～8月20日(日):11日間

交通量/全国の高速道路の主な区間(代表40区間)

	令和6年実績①		令和5年実績②		対比①/②	
	平均日交通量(全車)					
	45,200台/日		43,200台/日		105%	
(小型車)	38,600	6,600	36,300	6,900	106%	96%
最大日交通量	52,800台/日		54,500台/日		97%	

混雑状況/渋滞回数(10km以上の渋滞回数は、30km以上の渋滞回数を含む)

	令和6年実績①	令和5年実績②	対比①/②
10km以上の渋滞	417回	315回	132%
うち30km以上の渋滞	24回	15回	160%

各社の特に長い渋滞発生箇所

会社区分	上下線	道路名	渋滞発生箇所	渋滞日時(ピーク)	渋滞延長	渋滞原因
東日本	下り線	関越自動車道	花園IC付近	8月11日(日)10時35分	46.9km	交通集中及び故障車
	上り線	関越自動車道	高坂SA付近	8月14日(水)16時30分	35.9km	交通集中及び事故
中日本	下り線	中央自動車道	上野原IC付近	8月11日(日)9時35分	50.1km	交通集中
	内回り	首都圏中央連絡自動車道	八王子JCT付近	8月8日(木)11時45分	47.6km	交通集中及び事故
西日本	下り線	名神高速道路(新名神高速道路)	旧山科BS付近	8月10日(土)16時45分	43.4km	交通集中及び事故
	上り線	名神高速道路	瀬田東IC付近	8月10日(土)9時50分	35.7km	交通集中及び故障車
本四	下り線	神戸淡路鳴門自動車道	榎列BS付近	8月10日(土)10時45分	11km	事故及び交通集中
	上り線	神戸淡路鳴門自動車道	東浦IC付近	8月17日(土)15時25分 8月17日(土)18時00分	9km	事故及び交通集中 交通集中

大阪・関西万博

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとし、2025年4月13日から10月13日まで184日間の日程が開かれる。日本での万博開催は1970年の大阪、2005年の愛知に続く3回目となり、大阪では55年ぶりとなる。開催まで残り約7か月となる中、全国的な関心はなかなか高まらず、海外パビリオンの建設遅れ、万博会場で発生した爆発火災での対応の拙さ、ほかにも相次ぐ費用の上振れなど、課題が山積み。負の側面ばかりがクローズアップされがちではあるが、開催するに

上は、盛り上がることを期待して万博で生まれる効果等を考えてみた。公式Webサイトには、「万博」は世界中からたくさんの人やモノが集まるイベントで、地球規模のさまざまな課題に取り組むために、世界各地から英知が集まる場です。」と掲載されている。

そこから生まれる効果等を考えてみると、世界中から参加者や観客が集まるイベントになることで、異なる国や地域の文化や技術が交流され、この交流を通じて、新たな発見

大阪・関西万博

や相互理解が深まり、国際的な協力や連携が促進されると期待できるのではないかと。また、文化については、発信の場になることで日本の伝統文化や食文化、エンターテインメントが世界に発信されることにより日本の文化的魅力が高まることを期待でき、また、参加国や地域の文化も紹介されることで、文化交流が促進されること、文化の交流が促進されること、期待される。

次に技術については、参加国や企業が最新の技術や研究成果を展示し、これらの情報交換が行われ、技術の進歩や産業の発展が促進されることから、新たな産業やビジネスの創出が期待される。

ほかにも、開催期間中およびその前後には、大阪市や周辺地域の観光業が活況を呈し、地域経済の活性化も期待できる。観光客の増加により、ホテルやレストランなどのサービス業にも波及効果が生まれ、雇用の創出や地域経済の成長が期待される。

さらに、万博に関連する施設や道路等のインフラ整備により、都市基盤が向上し、将来的な大阪の発展にも寄与することも見込まれ、結果として、市民の生活環境が改善されることも、都市の魅力が向上することが期待される。

このように、万博開催には国際交流の促進や経済効果の創出、都市開発の推進、文化の発信など、多くの意義を持ち、これらの効果を最大限に活用し、持続可能な社会の実現に向けて、貢献することが期待できる。様々な課題等が改善され、良いイベントとなることを期待している。

高速道路の主な工事に伴う通行止め・規制情報

- 【工事通行止め】
- ◇八戸自動車道 八戸JCT～八戸北IC間(上下線) 八戸JCT～八戸JCT料金所(下り線) 百石道路 八戸北IC～下田百石IC間(上下線) 9月30日(月)～10月11日(金) 各日20:00～翌6:00
 - ◇三陸自動車道 八戸冠川IC～八戸JCT料金所(上下線) 9月30日(月) 20:00～翌6:00
 - ◇紀勢自動車道 勢和多気IC～紀伊長島IC(上下線) 9月30日(月)～10月3日(木) 各日20:00～翌6:00(金土日除く)
 - ◇紀勢自動車道 紀勢大内山IC～紀伊長島IC(上下線) 10月7日(月)～10月16日(水) 各日20:00～翌6:00(金土日祝除く)
 - ◇浜田自動車道 瑞穂IC～浜田IC 山陰自動車道(江津道路) 江津IC～浜田JCT 9月30日(月)～10月22日(火) 各日20:00～翌6:00(土日祝除く)
 - ◇山陰自動車道 松江玉造IC～出雲IC 松江自動車道 三刀屋木次IC～宍道JCT 9月27日(金)～10月19日(土) 各日20:00～翌6:00(土日祝除く)
 - ◇松江自動車道 三次東IC～三刀屋木次IC 9月2日(月)～11月2日(土) 各日21:00～翌6:00(土日祝除く)

令和6年9月21日(土)～30日(月) 9月30日(月)は「交通事故死ゼロを目指す日」です **秋の全国交通安全運動**